

【FdData 中間期末：中学社会地理】

[自然災害と防災]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[地震→津波・液状化]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～F で誤っているものを 1 つ選び、正しい語句に直せ。

日本は、A 環太平洋造山帯に属しており、B 地震や火山の噴火による自然災害が発生しやすい。地震の振動により水と砂を多く含む地面が一時的に液体のようになるC 液状化の現象が起きることがある。また、海底で地震が発生した場合、海面が持ち上げられて D 津波となって広範囲に被害をもたらす。

2011年3月11日に起きたE 東日本大震災では、東北地方の太平洋岸をD波がおそった。近い将来に予測されている四国、紀伊半島から東海地方の沖合にあるF 太平洋トラフの巨大地震では、大規模なDの被害が予想されている。

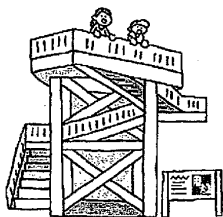
[解答]F 南海トラフ

※出題頻度：「環太平洋造山帯△→地震○」「津波◎」「液状化◎」「東日本大震災○」「南海トラフ(地震)○」

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～④
に適語を入れよ。

日本は、環太平洋造山帯に属しており、地震や火山などによる自然災害が発生しやすい。2011年に発生した(①)大震災のあと、防災対策がより進められた。図は(①)大震災後に作られた地震に伴う(②)対策の施設の1つである。近い将来に予測されている四国、紀伊半島から東海地方の沖合にある(③)の巨大地震では、大規模な(②)の被害が想定されている。また、地震のときには、地震の振動により水と砂を多く含む地面が一時的に液体のようになる(④)が起きることもある。



[解答]① 東日本 ② 津波 ③ 南海トラフ ④ 液状化

[問題](1 学期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 造山帯では地下の活動が活発であるため、自然災害がおこりやすい。造山帯でおきやすい自然災害を2つあげよ。
- (2) 地震によって海底の地形が変形した場合には、まるで海全体が盛り上がって迫ってくるような大きな波が発生する。この波のことを何とよぶか。
- (3) 次のA～Dの地形の中で、(2)によって大きな被害が出やすいのはどれか。

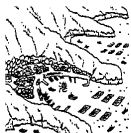
1つ選べ。

A

B

C

D



- (4) (3)の地形を何というか。
- (5) 2011年3月11日に起きた地震では、東北地方の太平洋岸を(2)がおそい、大きな被害をもたらした。この震災を何というか。
- (6) 九州そして四国、紀伊半島、東海地域の太平洋沖の海底にある溝で、その近辺で近い将来、大地震が起こる可能性が心配されている。この太平洋の海底の溝を何というか。
- (7) 地震のとき、埋立地などで地面が一時的に液体のようになる現象を何というか。

[解答](1) 地震, 火山の噴火 (2) 津波
(3) A (4) リアス海岸 (5) 東日本大震災
(6) 南海トラフ (7) 液状化

[火山の噴火の被害と恩恵]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～E で誤っているものを1つ選び、正しい語句に直せ。

A 環太平洋造山帯にある日本は火山が多い国である。火山の噴火により B 火山灰や溶岩が噴出したり、火山からふき出した高温のガスや石、火山灰などが高速で広がる C 土石流が発生したりして、人々の生命が危険にさらされることもある。しかし一方で、火山は D 温泉などの観光資源や、E 地熱発電などの恩恵ももたらしている。

[解答]C 火砕流

※出題頻度：「火山の噴火△」「火砕流○」

「温泉などの観光資源や地熱発電△」

[問題](前期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

日本列島は環太平洋造山帯の中にあるため地震や(①)の噴火が多い。(①)の噴火は溶岩や火山灰を噴出し、火口から噴出した高温のガスや石、火山灰などが高速で流れる(②)が発生したりする。しかし一方で、火山は温泉などの観光資源や(③)発電などの恩恵ももたらしている。

[解答]① 火山 ② 火砕流 ③ 地熱

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本は地震や火山の噴火が多い地域であるが、それは日本が何という造山帯にあるためか。
- (2) 地震の震源が海底の場合に、沿岸の地域に被害をもたらす災害を何というか。
- (3) 地震により、埋め立て地などの地盤が一時的に液体のようになる現象を何というか。
- (4) 火口から噴出した高温のガスや石、火山灰などが高速で流れる災害を何というか。
- (5) 火山は私たちの生活にめぐみをもたらすこともある。火山がもたらすめぐみにはどのようなことがあるか。2つ簡単に書け。

- [解答](1) 環太平洋造山帯 (2) 津波
(3) 液状化 (4) 火砕流
(5) 温泉などの観光資源, 地熱発電

[気象災害]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～G で誤っているものを 1 つ選び、正しい語句に直せ。

A 梅雨や台風などによる大雨は、河川のはんらんによる B 洪水や、山腹や川底の石や土砂が、いっきに下流へ押し流される C 土石流を引き起こす。また、台風するときなどに、強風などによって海水面が異常に高まり陸地におし上げる D 津波の被害が出たりする。一方、雨が十分に降らなかった年には、水不足で E 干害が起きることがある。また、東北地方の太平洋側では、F やませという風の影響で夏の気温が上がらず、稲などの農作物に被害が出る G 冷害が起きることもある。

[解答]D 高潮

※出題頻度:「梅雨△や台風○→洪水○や
土石流△」「高潮○」「干害(干ばつ)◎」
「やませ△→冷害◎」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 台風や梅雨時の大雨などによって起こる、川が氾濫する現象を何というか。
- (2) 台風するときなどに起こる、低気圧や強風によって海水面が異常に高まり、高波をともなつて陸地におし上げる災害を何というか。
- (3) 雨が降らないことで起こる自然災害を何というか。
- (4) 東北地方の太平洋側では、やませという風が吹くことで夏の気温が上がらず、農作物が育たない被害が出ることもある。これを何というか。

[解答](1) 洪水 (2) 高潮 (3) 干害(干ばつ) (4) 冷害

[問題](1 学期中間)

次の災害に関する説明文を読み、①～⑦にあてはまる語句を答えよ。

日本は、毎年のように梅雨や(①)などによる大雨にみまわれ、河川のはんらんによる(②), 山腹や川底の石や土砂が、いっきに下流へ押し流される(③)などが起こることが少なくない。また、(①)のときなどに、強風などによって海水面が異常に高まり、高波をともなって陸地におし上げる(④)が起きることもある。一方、空梅雨などが原因で雨が十分に降らなかつた年には(⑤)がしばしば発生する。また、東北地方では、(⑥)という風が吹くことで夏の気温が上がらず、農作物が育たない(⑦)が起きることがある。

- [解答]① 台風 ② 洪水 ③ 土石流
④ 高潮 ⑤ 干害(干ばつ) ⑥ やませ
⑦ 冷害

[問題](2 学期期末)

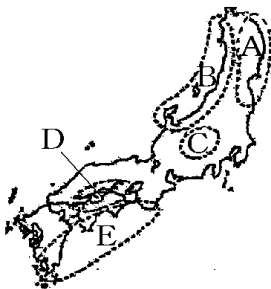
次の①～④の自然災害が起こりやすい地域を地図の A～E からそれぞれ選べ。

① 台風による洪水・山崩れ・高潮の被害

② 豪雪による雪害

③ 干ばつ・ひでりの被害

④ 夏の低温による冷害



- [解答]① E ② B ③ D ④ A

[問題](1 学期期末)

次の[]の災害を，①地震や火山の噴火による災害，②気象による災害にそれぞれ分類せよ。

[津波 冷害 火砕流 洪水 高潮
干ばつ 液状化]

[解答]① 津波，火砕流，液状化

② 冷害，洪水，高潮，干ばつ

[防災や減災のための対策]

[問題](要点把握)

次の下線部 A~F で誤っているものを1つ選び、正しい語句に直せ。

日本では、地震や気象災害などによる被害を防ぐための A 防災や、被害をできるだけ減らすための B 減災の取り組みが行われている。災害が起こったときには国や県、市町村が救援や支援を行う C 公助だけでなく、自分自身や家族を守る D 自助や、住民どうしが協力して助け合う E 共助とよばれる行動をとることが求められる。多くの市町村などで地震や川の氾濫などの被害を予測した F 減災マップがつくられている。

[解答]F 防災マップ(ハザードマップ)

※「公助・自助・共助」の語句が出てこない教科書もある。

※出題頻度：「防災△・減災○」「防災マップ(ハザードマップ)◎」「公助○・自助○・共助○」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 県や市町村が発行している、災害予測を示した地図を何というか。
- (2) 災害時における次の A～C の行動をそれぞれ何というか。
- A 国や県, 市町村が救助・支援する。
- B 住民がたがいに助け合う。
- C 自分や家族を守る。

[解答](1) 防災マップ(ハザードマップ)

(2)A 公助 B 共助 C 自助

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 災害により起こる被害をできる限り少なくしようとする考え方を何というか。漢字2字で答えよ。
- (2) 災害が起きたときに、被害が発生しやすい場所や避難場所、持ち物などを地図とともにえがいたものを何というか。
- (3) 次のア～オを自助・共助・公助に分類せよ。
 - ア 家具の転倒防止をしておく。
 - イ 自衛隊が被災者の救助を行う。
 - ウ 住民同士で安全を確認しあう。
 - エ 家族で事前に避難場所を相談しておく。
 - オ 災害が起きたとき、地域の住民が避難所を自主的に運営する。

[解答](1) 減災 (2) 防災マップ(ハザードマップ) (3) 自助：ア，エ
共助：ウ，オ 公助：イ

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界 1\]](#) [\[世界 2\]](#) [\[日本 1\]](#) [\[日本 2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科 1 年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科 2 年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科 3 年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

[FdData 中間期末\(製品版\)の注文方法](#)

※パソコン版ホームページは, Google
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : info2@fdtext.com